

第17回全日本ユースライフセービング選手権大会

ユース

競技役員1次要項

第17回全日本ユースライフセービング選手権大会
実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は当協会事業に対しまして格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、下記の通り「第17回全日本ユースライフセービング選手権大会」を開催いたします。つきましては開催にあたり参加競技者の募集をさせていただきますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

記

- 大会名称 第17回全日本ユースライフセービング選手権大会
- 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会
- 日程 2025年10月4日(土)～5日(日)
- 会場 白浜大浜海岸(静岡県下田市)
- 後援(予定) 調整中
- 助成 独立行政法人日本スポーツ振興センター スポーツ振興くじ助成事業
- 協力(予定) 調整中

■ 競技種目 ※青文字は2025年度新種目及び新年齢区分です

【ユースシリーズ】

[個人種目]

- 01 サーフレース (U15女子)
- 02 サーフレース (U15男子)
- 03 サーフレース (U18女子)
- 04 サーフレース (U18男子)
- 05 ニッパーボードレース (U15女子)
- 06 ニッパーボードレース (U15男子)
- 07 ボードレース (U15女子)
- 08 ボードレース (U15男子)
- 09 ボードレース (U18女子)
- 10 ボードレース (U18男子)
- 11 サーフスキーレース (U18女子)
- 12 サーフスキーレース (U18男子)
- 13 ユースオーシャンウーマン (女子) ※U15/U18の区分設定なし
- 14 ユースオーシャンマン (男子) ※U15/U18の区分設定なし
- 15 オーシャンウーマン (U18/女子)
- 16 オーシャンマン (U18/男子)
- 17 ビーチフラッグス (U15/女子)
- 18 ビーチフラッグス (U15/男子)
- 19 ビーチフラッグス (U18/女子)
- 20 ビーチフラッグス (U18/男子)
- 21 ビーチスプリント (U15/女子)
- 22 ビーチスプリント (U15/男子)
- 23 ビーチスプリント (U18/女子)
- 24 ビーチスプリント (U18/男子)
- 25 ビーチラン (1km) (U15/女子)
- 26 ビーチラン (1km) (U15/男子)
- 27 ビーチラン (2km) (U18/女子)
- 28 ビーチラン (2km) (U18/男子)

[チーム種目]

29	レスキューチューブレスキュー (U15女子)	*4人1組
30	レスキューチューブレスキュー (U15男子)	*4人1組
31	レスキューチューブレスキュー (U18女子)	*4人1組
32	レスキューチューブレスキュー (U18男子)	*4人1組
33	ボードレスキュー (U15女子)	*2人1組
34	ボードレスキュー (U15男子)	*2人1組
35	ボードレスキュー (U18女子)	*2人1組
36	ボードレスキュー (U18男子)	*2人1組
37	タップリンリレー (U15女子)	*3人1組
38	タップリンリレー (U15男子)	*3人1組
39	オーシャンウーマンリレー (U18女子)	*4人1組
40	オーシャンマンリレー (U18男子)	*4人1組
41	ビーチリレー (U15/女子)	*4人1組
42	ビーチリレー (U15/男子)	*4人1組
43	ビーチリレー (U18/女子)	*4人1組
44	ビーチリレー (U18/男子)	*4人1組
45	3×1km ビーチランリレー (U15/女子)	*3人1組
46	3×1km ビーチランリレー (U15/男子)	*3人1組
47	3×1km ビーチランリレー (U18/女子)	*3人1組
48	3×1km ビーチランリレー (U18/男子)	*3人1組

《諸注意》

【共通】

- 今大会に限り、「選手登録」が無くても出場を可能とする。ただしその場合、個人及びチーム種目は表彰の対象となるが、その当該競技者を含んだ各種目の順位得点は、団体総合順位の得点加算の対象外とする。
- [個人種目] 種目の登録数に上限は設けない。2種目以上に出場する場合は、追加参加費（1,000円/1種目）が必要となる。（但し、チーム種目を除く）。
- [チーム種目] 各団体／クラブから2チームまでのエントリーとする。なお、男女別とする（男女混合を一切認めない）。
- エントリーする全ての競技者は、チームの責任者および保護者が競技者本人の力量を判断し意思を確認の上、エントリーをすること。
- ユースシリーズの年齢区分は次の通りとする。年齢基準は、「2026年4月1日時点」の年齢とする。
 - U15：2026年4月1日の時点で、満15歳以下の者。
 - U18：2026年4月1日の時点で、満18歳以下の者。
- 個人種目においては、**区分を超えての出場は認めない**（昨年度まで可能としていた、自身の区分より「一つ上の区分」への出場はできないものとする）。ただし、U15区分に設定がない下記種目に限り、U15区分の選手でも出場を認める。
 - サーフスキーレース
 - オーシャンマン／オーシャンウーマン
- U15区分における「ニッパーボードレース」と「ボードレース」は、どちらか片方だけのエントリーを認める（例：ニッパーボードレース（U15）にエントリーをする場合、ボードレース（U15）へのエントリーは認められない）。
- チーム種目においては、自身の区分より「一つ上の区分」への出場を可能とする。また、**1人の競技者が同一種目の複数チームでの出場は認めない**（例：1人の競技者が同一種目のU15区分とU18区分の両方に出場することはできない）。

- 一部の種目において、採用をする競技規則や距離を変更する。それらをまとめて詳細を下記に記す。

種目名	内容
サーフレース (U15)	使用するブイは、 スイミングブイ (連ブイ) のみ とする。
ボードレース (U15)	競技規則内「オーシャンマン/オーシャンウーマン」の規則の、 ボード区間のコースブイ及び距離 を採用する。
ユースオーシャンマン ユースオーシャンウーマン	競技規則内「オーシャンマン/オーシャンウーマン」の規則から サーフスキー区間を除いた3種目 (スイム、ボード、ラン) で実施する 。サーフスキー区間以外の距離及びコースは、同種目のオープン (一般) の規則に従う。種目順の抽選は、スイムとボードのみを抽選し、ラン区間は最後とする。 なお、この種目に限りU15/U18の区分設定を設けない。この種目の表彰 (メダル授与) は行うが、総合得点加算の対象外とする。

■ 競技規則

本協会発行「JLA コンペティション・ルールブック JLA 競技規則」(2025年8月1日公開予定の最新版)、同規則内の「付録：ジュニア/ユース競技」及び大会参加規程に則り実施をする。詳しくは大会参加規程7.を参照すること。

※競技ルールを十分に理解して出場すること。

■ タイムテーブル

別紙を参照すること。確定版は、申込締切・集計後に2次要項と共に公表する。なお、天候などの影響により変更する場合がある。

■ 募集概要/役職

以下の役職を対象とする。

- テクニカルオフィシャル (審判員)
任務：競技会運営及び競技における様々なジャッジの担当。
資格：有効な認定審判員資格を保有し、本競技会に競技者として出場登録をしていない者。
- テクニカルオフィシャル (審判員) のうち「IRB ジャッジ」
任務：競技会運営及び競技における、IRBを用いた海上ジャッジの担当
資格：有効な認定審判員資格を保有し、本競技会に競技者として出場登録をしていない者。
- ボランティアスタッフ
任務：競技会運営及び進行に必要な業務の担当。

■ 参加条件 (テクニカルオフィシャル (審判員) に限る)

- 本協会が認定する認定審判員資格を、申込締切期日までに取得していなければならない。
- 本競技会に競技者として出場登録をしていないこと。
- 本協会が認定するBLS資格を、申込締切期日までに取得していることを推奨する。
- 「IRB ジャッジ」を希望する場合は、上述資格に加えて、下記を追加条件とする。
 - ▶ 有効なJLAサーフライフセービング資格を保有していること。
 - ▶ 有効な小型船舶免許 (二級小型船舶操縦士) も保有していること。
 - ▶ 有効なJLA-IRBクルー資格及びJLA-IRBドライバー資格を保有していることを推奨する。
- 申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて**2025年度**の資格登録費の支払いを完了していなければならない。
- テクニカルオフィシャル業務全般が支障なく遂行できること。
- 申込多数の場合は、参加団体/クラブから選出されたテクニカルオフィシャル、次に2日間参加できる者を優先する。また締切前であっても申込受付を終了する場合がある。
- テクニカルオフィシャルの担当役職及び配置は、大会実行委員会にて決定をする。但し、役職及び配置に配慮が必要な場合は、事前に申告をすること (「その他連絡事項」欄に記入する)。
- 申込時、「役職経験」と「希望する役職」の申告を可能とする。但し、円滑な競技会運営の為、必ずしも希望通りの役職及び配置とはならない場合もある。

■ テクニカルオフィシャル・スタッフ会議

競技進行や競技実施における注意事項等について説明する競技役員会議を、競技会期間中両日とも開催する。テクニカルオフィシャル及びスタッフは必ず出席をすること。詳細は2次要項にて公表する。

開催日時：2025年10月4日(土)及び5日(日) 競技開始前(予定)

開催場所：競技会会場 競技役員テント(予定)

■ 交通費(テクニカルオフィシャルに限る)

後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- チーム選出となる場合は精算の対象外とする。この場合は自己負担又は選出を依頼したチームが交通費を負担すること。
- 交通費の支給金額は、次の通りとする。
 - ◇ C級認定審判員：上限5,000円
 - ◇ B級認定審判員以上：上限10,000円
 - ◇ IRBジャッジ：上限10,000円
 - ◇ チーフレフリー、上訴委員などの重要役職に就く場合：往復交通費を全額負担(原則、1往復分)
- 申込時に、自宅最寄駅と公共交通機関を記入すること。
- 自家用車等で来場する場合も、公共交通機関による運賃計算とする。
- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱UFJ銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力(記載)する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合であっても、下記の通りで記載をすること(記号一番号、ではない)。
 - ◇ 他の銀行からの振込対応 店番(3桁)ー口座番号(7桁) ※数字のみ

■ 日当(スタッフに限る)

一律1,000円/1日の精算とする。後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- チーム選出となる場合は精算の対象外とする。この場合は自己負担又は選出を依頼したチームが交通費を負担すること。
- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱UFJ銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力(記載)する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合であっても、下記の通りで記載をすること(記号一番号、ではない)。
 - ◇ 他の銀行からの振込対応 店番(3桁)ー口座番号(7桁) ※数字のみ

■ 宿泊(テクニカルオフィシャルに限る)

競技会期間中の宿泊の利用が可能である。宿泊先などの詳細は2次要項にて公表する。なお、今大会にあつては宿泊費の一部を自己負担(または選出した団体/クラブの負担)とする。

◇ 2025年10月3日(金) 宿泊利用可能・素泊まり(1泊2,000円程度の自己負担予定)

◇ 2025年10月4日(土) 宿泊利用可能・素泊まり(1泊3,000円程度の自己負担予定)

※自己負担金額は現時点の予定。今後変動する場合があります。

■ 食事

競技会期間中の食事を提供する。

- テクニカルオフィシャル
 - ◇ 2025年10月4日(土) 朝食(会場)・昼食(会場) ※夕食は各自にて
 - ◇ 2025年10月5日(日) 朝食(会場)・昼食(会場)
- スタッフ
 - ◇ 2025年10月4日(土) 昼食(会場)
 - ◇ 2025年10月5日(日) 昼食(会場)

■ ユニフォーム/服装

- テクニカルオフィシャル(審判員)

◇ 認定審判員ユニフォーム【帽子、審判員ユニフォーム上衣(ポロシャツ：白)、審判員ユニフォーム 下衣(短パン)】、ライフセービング競技規則、靴、靴下、笛、筆記用具(ペン)、雨具・防寒着(所

属団体／クラブの名前が入った防寒着等は不可)を各自で持参すること。

☆ サーフエリア担当の場合、競技運営の都合で海へ入水する可能性があるため、上記準備物と併せて、水着、ウェットスーツ、ラッシュガード、サンダル等も各自で用意すること。

☆ IRB ジャッジ担当の場合、動きやすい服装であれば服装の指定はない。水着、ウェットスーツ、ラッシュガード、雨具・防寒着(いずれも所属団体／クラブの名前が入った物は不可)は各自で用意すること。上記審判員ユニフォームも必ず持参すること。

☆ 競技会中の貴重品の管理は各自で行うこと。

☆ 競技会中は両手の空くウエストポーチ等を活用すること。

※2019年度より認定審判員ユニフォームの配布支給はしない。各自で購入手配するか、予め各団体／クラブや知人からの借用をする等において、用意すること。

● ボランティアスタッフ

☆ テクニカルオフィシャル(審判員)の補助の任務に就く場合、短パン(紺色又は黒色)、ポロシャツ(白色)、靴、靴下、雨具・防寒着(所属団体／クラブの名前が入った防寒着等は不可)、などを各自で持参すること。

☆ 総務関係(接遇係、広報係、催事係)の担当者は特に指定はしないが、接客を行うことが多くなるため、チノパン、ポロシャツ(白色、紺色又は黒色)、靴、靴下、雨具・防寒着(所属団体／クラブの名前が入った防寒着等は不可)、などを各自で持参すること。

☆ 安全・器材担当の場合、動きやすい服装であれば服装の指定はない。水着、ウェットスーツ、ラッシュガード、雨具・防寒着は各自で用意すること。

■ 会場へのアクセス／駐車場について

白浜大浜海水浴場

静岡県下田市白浜

https://www.city.shimoda.shizuoka.jp/category/100300itiban_resort/110789.html

- 駐車場は宿泊地もしくは指定の駐車場を利用すること(詳細は2次要項にて配信する)。
- 絶対に違法駐車はしないこと。

■ キャンセルについて

競技者のエントリー状況などを考慮して、テクニカルオフィシャル及びスタッフを適正に配置しており、欠員が生じることで競技会運営全体に支障をきたすおそれがある。その為、申込後のキャンセルは極力避けること。やむを得ずキャンセルをする場合は、必ず代理の者を選出すること(但し、同競技会にテクニカルオフィシャルとしてエントリーをしている者以外からの選出とする)。

■ 情報発信

競技会実施状況(中止の判断、など)を、下記の通り発信予定。天候等の状況に応じて変更する場合がある。

- 1) 2025年10月3日(金) 13:00頃 ・ 21:00頃
- 2) 2025年10月4日(土) 安全対策役員会終了後(7:00頃)
- 3) 2025年10月5日(日) 安全対策役員会終了後(7:00頃)

競技会専用のSNSを活用し、競技会関係各位へ2次的に情報提供をするため運用を行う。本競技会に限らず、国内の競技会全般の情報発信とする。

SNS名称: Facebook

アカウント名称: JLA Lifesavingsport

<https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

■ 申込方法

各種要項等を必ず熟読し、以下の手順でエントリー作業を行うこと。申込先などの詳細は、別紙「エントリースケジュール(各種締切)」を必ず確認すること。

※様々なエントリー不備(期日までに各種登録が完了していない、メールアドレス入力間違っている、など)が非常に多く発生しているため、ミスが無いように慎重に作業を進めること。

【オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」での作業】(テクニカルオフィシャルに限る)

- テクニカルオフィシャルは、自身の「資格登録」の2025年度登録を期日までに完了させること(登録申請を行い、期日までに登録費を支払う)。
- 資格登録費の支払いは「LIFESAVERS」システムに従い入金をすること(競技者参加費受付の金融機関口座への振り込みではないので注意すること)。

【エントリーの作業】

- 指定の電子フォームより申込を進めること。
- 2次要項の配信及びその他の情報発信は、全てメール配信にて行う為、「compe@jla.gr.jp」からのメール受信ができるように、端末（メールソフト、スマートフォン、など）の受信設定をすること。

各手続きの期限や支払先等の詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること！

- ① IRB ジャッジ希望者：<https://forms.gle/BafqtyWjQMxhQU5K8>
締切日：2025年8月25日(月) 23時59分59秒 まで
- ② 一般審判員及びボランティアスタッフ：<https://forms.gle/eggtCB3DK6xQU8vx5>
締切日：2025年9月4日(木) 23時59分59秒 まで
- ③ 2025年度審判員資格登録費の支払い：<https://life-savers.jp/>
締切日：2025年9月4日(木) 23時59分59秒 まで

■ その他

- 各役職、配置及び担当の詳細は、2次要項にて案内する。
- 個人情報（氏名）は競技会プログラムに掲載される。同意の上で参加申込をすること。
- 競技会期間中に競技会主催者及び競技会主催者が認めた者が撮影した、競技者やチーム関係者の写真、映像及び録音した音声を、ライフセービングの広報の目的で使用したり、第三者に対して使用を許諾することがある。また、競技会の資質向上を目的とするライフセービングスポーツに関する研修会等において、撮影をした写真、映像及び録音した音声を使用する場合がある。
- 競技会への出場登録時に提出したエントリー情報は、本協会もしくは本協会の許可する者がアナウンスをしたり、掲示、公開する場合がある。
- 参加者の安全の為、競技エリアや観覧エリアの立ち入りを制限する場合がある。

■ オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」

システムを通じて「JLA-ID」を取得し、管理ページにて保有資格等の確認と **2024年度**登録費（個人：資格登録や選手登録、団体：団体登録）の支払いを済ませること。各種登録は1年ごとである。なお、登録方法の手順や不明点は、「LIFESAVERS」の問い合わせフォームから問い合わせをすること。

<https://life-savers.jp/>



■ 保険について

大会参加規程のもとでの参加者（競技者、競技役員）は、以下の保険に加入している。なお、賠償責任保険については、競技会参加者同士の事故には法律上の賠償責任が発生しないため、保険の対象とはならない（例：レース中、A 競技者のクラフトが B 競技者のクラフトにぶつかり B 競技者のクラフトが破損した）。

競技会期間中の場合は、競技会本部事務局に直ちに報告すること。

【傷害保険】

死亡保険金額	500 万円
後遺障害保険金額	20 万円～500 万円
入院保険金額	3 千円
手術保険金額	入院保険金額の 5 倍または 10 倍

※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）

【感染見舞金補償保険】

死亡お見舞金	100万円
入院・通院日数31日以上	7万円
入院・通院日数8～30日	5万円
入院・通院日数7日以下	3万円

※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）

【団体賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	2億円
賠償責任保険（管理財物）	50万円
賠償責任保険（人格権侵害）	50万円
事故対応費	500万円
見舞費用（死亡）	50万円
見舞費用（後遺障害）	2万円～50万円
見舞費用（入院）	2万円～10万円
見舞費用（通院）	1万円～5万円

※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）

【個人賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物） 1億円

※1事故につき5千円の自己負担

※代理店：株式会社第一成和事務所 営業第二部（03-5645-1071）

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0022 東京都港区海岸 2-1-16 鈴与浜松町ビル 7階

TEL：03-6381-7597（対応時刻：平日 12:00～18:00）

FAX：03-6381-7598

E-Mail：compe@jla.gr.jp

LIFESAVING SITE：<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>